

経営比較分析表（令和6年度決算）

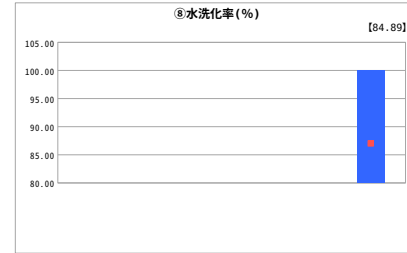
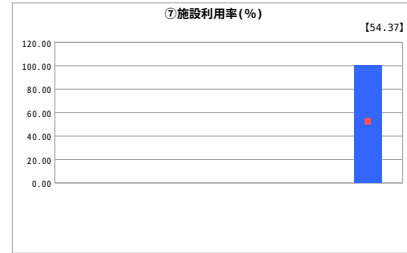
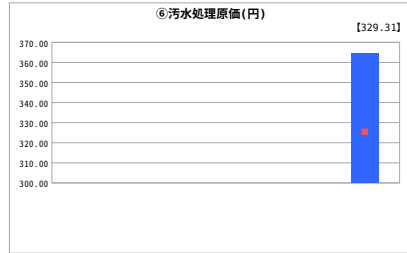
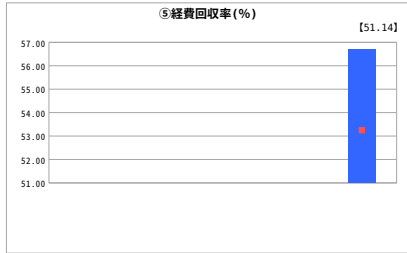
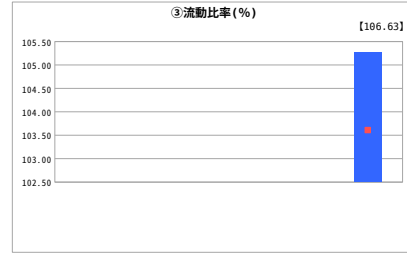
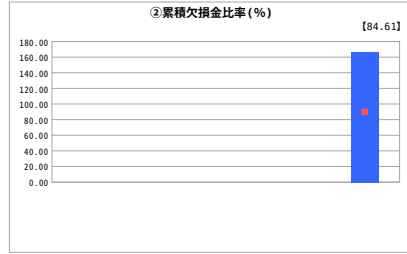
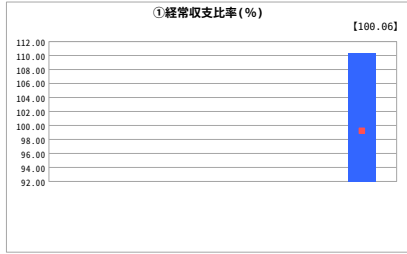
山形県 高島町

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法適用	下水道事業	特定地域生活排水処理	K2	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20m ³ 当たり家庭料金(円)
-	38.68	7.10	100.00	3,630

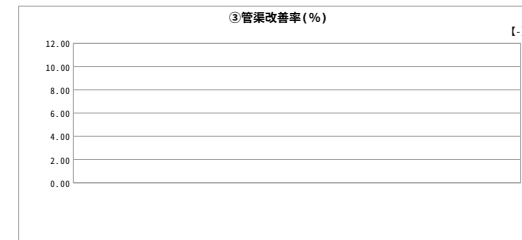
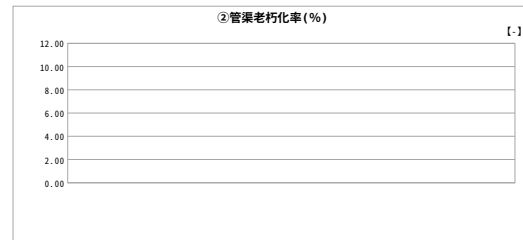
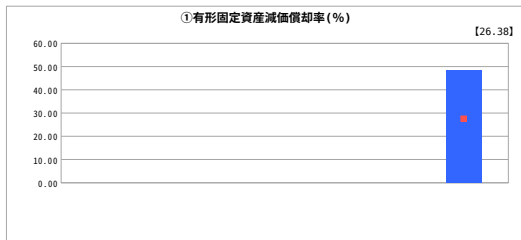
人口(人)	面積(km ²)	人口密度(人/km ²)
21,306	180.26	118.20
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km ²)	処理区域内人口密度(人/km ²)
1,502	169.13	8.88

グラフ凡例
■ 当該団体値(当該値)
● 類似団体平均値(平均値)
□ 令和6年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況



分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

①⑤⑥経常収支比率は100%を上回っており、日常的な運営は概ね維持できています。一方で、経費回収率は100%を大きく下回り、使用料で賄うべき費用を十分に回収できていない状況です。汚水処理原価が類似団体平均より高いことから、点検・清掃の標準化等により、維持管理費の縮減と業務の効率化を進めます。②③資金面では流動比率が基準を上回り、短期的な支払能力は確保されています。一方で、累積欠損比率は類似団体平均と比べ高く、全国平均と比較しても高い水準ですが、これは地方公営企業法の適用に伴う資産評価により帳簿上発生した欠損金であり、経営状況の悪化から発生したものではありません。また、企業債残高対事業規模比率は類似団体平均及び全国平均を大幅に上回っており、将来負担が相対的に重い状況です。今後は、企業債の償還計画と収支改善策を一体で検討し、費用の適正化に加え、必要に応じて負担の公平性に配慮した料金体系の検討を通じて、持続的な事業運営に取り組みます。

2. 老朽化の状況について

①は類似団体平均を上回り、全国平均と比べても高い傾向です。今後、法定耐用年数を迎える浄化槽の増加に伴い、故障や更新需要の増大が見込まれます。保守点検・水質検査の徹底により長寿命化を図り、更新費用の縮減とサービス水準の確保に努めます。また、汚水処理原価の上昇要因となり得る突発故障を抑制するため、予防保全型の維持管理を行います。

全体総括

令和6年度から地方公営企業法の全部適用へ移行したことで、企業会計方式により資産・負債を含めた経営状況をより的確に把握できるようになりました。経常的な運営は一定程度維持できています。一方で、使用料で賄うべき費用の回収が十分ではなく、将来負担も相対的に重い状況です。今後は、維持管理の効率化と費用の適正化を進めつつ、更新需要の増大に備えた長寿命化・計画更新を推進します。さらに、中長期的な収支見通しを作成し、企業債の償還と更新投資の両立を図ります。民間活力の活用も含めた管理手法の導入可能性を検討し、品質確保とコスト抑制の両立を図りながら、維持管理手法の効率化に努めます。

※ 「経常収支比率」、「累積欠損比率」、「流動比率」、「有形固定資産減価償却率」及び「管渠老朽化率」については、法非適用企業では算出できないため、法適用企業のみ類似団体平均値及び全国平均を算出しています。